

-5100R

22
22

数理解析研究所講究録 658

代 数 的 整 数 論

— 最近の種々の話題について —

禁帶出期間

63. 6. 23 - 6. 30

数研図書室

京都大学数理解析研究所

1988年5月

序

この講究録は、昭和62年12月7日-10日に、数理解析研究所で開かれた研究集会、「代数的整数論——岩澤理論と関連する研究」の報告集である。内容は、直接岩澤理論とむすびつくものばかりではなく、数論の広い分野に亘る多彩なものであった。そのため、講究録の副題は、「最近の種々の話題について」と変えた。

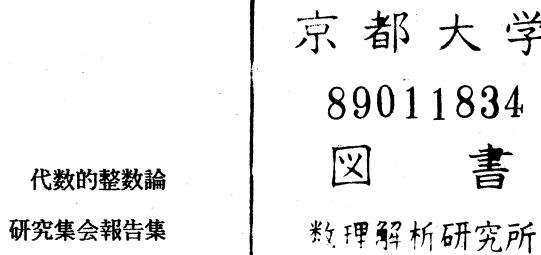
研究集会での実際の講演は、この講究録の順序に行われた。但し、研究集会の2日目に行われた伊原康隆氏の講演、「Galois表現と高次円単数について」は、この講究録には入っていない。これについては、G. Anderson 氏との共著論文が Ann. of Math. に発表される予定である。

この研究集会は、昭和62年夏に帰国され、9月には満70才の誕生日を迎えた、岩澤健吉先生の古希をお祝いする意味を含めて計画された。久しぶりに先生の御講演を聞き、また一夕先生ご夫妻を囲む懇親会を開くことができたのは、私達の大きな喜びであった。

この集会の諸経費は、数理解析研究所および文部省科学研費総合A（代表者、白谷克巳）に負うものである。白谷教授はじめ、ご協力下さった多くの方々、講演者の方々に、深く感謝する次第である。

昭和63年 4月

佐武 一郎
森田 康夫



1987年12月 7日～12月10日

研究代表者 佐武 一郎 (Ichiro Satake)

目 次

1. 楕円単数の合同と類数の合同について	1
大阪大・理 山本 芳彦 (Yoshihiko Yamamoto)	
2. A Note on the Hilbert Irreducibility Theorem, the Irreducibility Theorem and the Strong Approximation Theorem	8
東北大・理 森田 康夫 (Yasuo Morita)	
3. 絶対不分岐完備離散付値体の新しいアーベル拡大論	17
東大・理 栗原 将人 (Masato Kurihara)	
4. 非Galois拡大体の岩澤理論	34
東大・教養 片岡 俊孝 (Toshitaka Kataoka)	
5. 円分体に関するいくつかの問題	43
プリンストン大名誉教授 岩澤 健吉 (Kenkichi Iwasawa)	
6. Jacobi和の universal power series と Vandiver 予想	56
東大・理 市村 文男 (Humio Ichimura)	
東大・理 金子 昌信 (Masanobu Kaneko)	
7. Kummer理論の関数体での analogy	63
愛知教育大 岡田 章三 (Shozo Okada)	
8. 2変数の p 進 L 関数について	73
九大・理 小塚 和人 (Kazuhito Kozuka)	

9. On the exponential series of formal groups	85
九大・理	白谷 克巳 (Katsumi Shiratani)
10. 玉河数と Hasse zeta の値に関する予想	96
東大・理	加藤 和也 (Kazuya Kato)
11. Abel多様体の Canonical Subgroup について	111
東大・理	市川 尚志 (Takashi Ichikawa)
12. 有理点を持たない橙円曲線について	129
上越教育大	中川 仁 (Jin Nakagawa)
山口大・教養	堀江 邦明 (Kuniaki Horie)
13. Local systemに対する Hodge-Tate 分解の理論について	139
奈良女子大・理	兵頭 治 (Osamu Hyodo)